

令和6年度(2024年度) 観察・実験を通じた科学的に探究する力を育む理科教育充実研修(中学校) 実施要項

1 目的

「観察、実験を伴う実習による実体験」や講義等を通して、自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を育成する授業の在り方について理解を深め、実践的指導力を高めることで、「探究の過程」を踏まえた授業改善を推進することを目的とします。

2 主催

北海道立教育研究所

3 期日

- (1) 令和6年(2024年)10月8日(火) 遠隔型研修Ⅰ
- (2) 令和6年(2024年)10月9日(水)～10月30日(水) オンデマンド型研修
- (3) 令和6年(2024年)11月6日(水)～11月7日(木) 集合型研修
- (4) 令和7年(2025年)2月3日(月) 遠隔型研修Ⅱ

4 実施方法及び会場

(1) 実施方法

本講座は、全4回の研修のうち、1回目と4回目の研修は遠隔型研修、2回目の研修はオンデマンド型研修、3回目の研修は集合型研修により実施します。

(2) 会場

- ア 遠隔型研修Ⅰ及びⅡ、オンデマンド型研修
各受講者の勤務校(勤務校にしながら受講することが可能です。)
- イ 集合型研修
北海道札幌啓成高等学校(札幌市厚別区厚別東4条8丁目6番1号)

5 参加対象

中学校理科担当教諭

6 研修内容及び日程(職場実践(自己研修)を除く)

10/8(火) 遠隔型研修Ⅰ	10/9(水) ～10/30(水) オンデマンド型研修	11/6(水) 集合型研修	11/7(木) 集合型研修	2/3(月) 遠隔型研修Ⅱ
接続受付 [14:30~14:45] 接続最終確認 [14:45~15:00]	説明・講義 〔約30分〕	受付 〔8:50~9:15〕	実習 〔9:00~11:20〕 エネルギー領域の 観察・実験	接続受付 [13:00~13:15] 接続最終確認 [13:15~13:30]
オリエンテーション 〔15:00~15:10〕	①理科教育の現状 と課題	開講・オリエンテーション 〔9:15~9:30〕		実践交流及び情報交換 〔13:30~15:10〕
説明・協議 〔15:10~16:10〕 ①課題の明確化Ⅰ ②STEAM教育との関 連性	②授業改善と評価 の充実 ③実習のポイント	講義 〔9:30~10:30〕 「STEAM教育」 北海道鶴川高等学校長 柳本 高秀 氏 【札幌啓成高等学校 物理実験室】	【札幌啓成高等学校 物理実験室】	授業改善・評価の充実 についての自校での 実践成果発表・交流
		実習 〔10:40~12:00〕 粒子領域の観察・実験 【札幌啓成高等学校 化学実験室】	実習 〔11:30~12:00〕 地球領域の観察・実験 【札幌啓成高等学校 地学実験室】	協議 〔15:20~15:35〕 理科に関する先進的な 取組事例など
		昼食・休憩 (12:00~13:00)		研修の振り返り 〔15:35~16:10〕 今後の取組の明確化
		実習 〔13:00~14:00〕 (午前の続き)	講話・授業参観 〔13:00~14:00〕 普通科における 探究的な学習 【札幌啓成高等学校 各教室】	
		実習 〔14:10~16:30〕 生命領域の観察・実験 【札幌啓成高等学校 生物実験室】	実習 〔14:10~15:50〕 (午前の続き) 研修の振り返り 〔15:50~16:00〕 【札幌啓成高等学校 地学実験室】	

7 講師

集合型研修

【講義】「STEAM教育」

北海道鶴川高等学校長 柳 本 高 秀 氏

8 その他

(1) 申込み時の留意事項

ア 研修終了後、当ホームページに研修の様子を掲載させていただきます。

そのため写真に顔等が映り込む場合がございますので、あらかじめ御了承ください。

イ 遠隔型研修の受講に当たっては、インターネットの接続が可能な端末（カメラ機能・音声入出力機能有り）を用意してください。

(2) 受講時の留意事項

ア 受講者としてふさわしい服装で受講してください。

イ 会場は駐車スペースがありません。公共交通機関をご利用ください。

ウ 本研修講座で使用する配信画面、配信動画等を無断で録画（スクリーンショットでの撮影を含む）、録音、ダウンロードしないでください。

エ 接続不具合等により講座の一部を受講できなかった場合の対応については、別途お知らせします。

オ 集合型研修では、白衣を持参してください。